



2017年6月29日

大型車両向けカーナビゲーションアプリ『トラナビスマイル』への新機能追加

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）およびSOMPOリスクアマネジメント株式会社（社長：布施 康、以下「SOMPOリスクア」）は、大型車両向けカーナビゲーションアプリ『トラナビスマイル』に、2つの新機能を追加しました。

1. 新機能追加の背景

『トラナビスマイル』は、約20%の事故削減効果を実証している企業向け安全運転支援サービス『スマイリングロード』のオプションとして、2017年1月31日にリリースした大型車両向けカーナビゲーションアプリ※です。損保ジャパン日本興亜が保有する走行データを活用した「大型車用事故多発地点回避ルート案内」などの機能で、事故を削減し、ドライバーが安心して働ける環境を醸成することにより、企業のお客さまの優良ドライバーの雇用確保にもご活用いただいています。

この度、ドライバーの皆さまのさらなる事故防止を支援するため、「長時間走行時休憩アラート/休憩地提案」「ゾーン30回避ルート案内/進入時音声アラート」機能を追加しました。

※カーナビゲーション機能は、株式会社ナビタイムジャパン（社長：大西 啓介）から提供を受けています。

2. 新機能の概要

(1) 追加する機能

機能	概要
①長時間走行時休憩アラート/休憩地提案	運転時間が2時間以上になるルートを検索すると、休憩を促す注意喚起アラートを表示します。 また、高速道路区間内にある推奨休憩地点をルート上に表示し、経由地として登録が可能です。
②ゾーン30回避ルート案内/進入時音声アラート	「ゾーン30※」エリアを地図上に表示し、回避するルートを案内します。エリアに進入する際は音声案内し、注意を促します。

※自動車事故抑止のため、市街地の住宅街など生活道路が密集する区域を指定し、その区域での車の最高速度を時速30キロに制限する交通規制

(2) 提供開始日

2017年6月29日

(3) 提供対象

企業向け安全運転支援サービス『スマイリングロード』および『トラナビスマイル』
にご加入いただいているお客さま

(今回の機能拡充による『トラナビスマイル』の利用料金の変更はありません。)

3. 今後の展開

損保ジャパン日本興亜とSOMPOリスクアは、今後も『スマイリングロード』『トラナビスマイル』を通じて、さらなる自動車事故の削減や安全・安心な社会の実現に貢献していきます。

【画面イメージ】



<長時間走行時休憩地提案>



<「ゾーン30」エリア表示>

以上